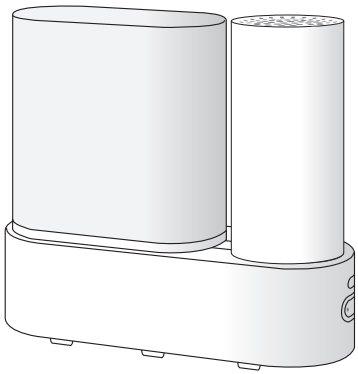
YAMAZEN

取扱説明書・保証書

●業務用として使用しないでください。
●他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

スチーム式加湿器
RKS1-J15



もくじ

●安全上のご注意…… ①〜②
●知っておいていただきたいこと…… ③
●設置…… ④
●各部の名称…… ⑤
●使いかた…… ⑥〜⑧
●お手入れ…… ⑨〜⑩
●故障かな?と思ったら…… ⑪
●よくあるご質問…… ⑫
●収納のしかた…… ⑫
●仕様…… ⑬
●アフターサービスについて…… ⑭
●保証書…… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

・このたびは、弊社スチーム式加湿器をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK を チェック!
随時情報を更新中!

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明

禁止 禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

指示 指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

注意 注意を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

⚠ 警告


分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。


水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

吹出口や通気口に水が入らないようにしてください。
感電・ショート・故障の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う


交流100V 定格範囲内

電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。


ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

プラグにホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。


根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。

本体の移動時は電源プラグをコンセントから抜き、必ず水を捨てる

こぼれた水による床濡れや、けがの原因になります。


プラグを抜く

異常時（水もれ・焦げくさいにおいがするなど）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。
運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。


プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になることがあります。


プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、感電・漏電火災の原因になります。


プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ずプラグを持って引き抜く

断線・ショートして感電・故障・発火の原因になります。


濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。


禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。


禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、高温部に近づけたりして使用しない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠警告

包装用ポリ袋は、お子様や乳幼児の手の届かない場所に保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。

禁止

すき間などからピンや針金など、金属物や異物を入れない

感電・異常動作してけがの原因になります。

禁止

お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用したりしない

感電・けが・やけどの原因になります。

禁止

倒れて他の電気製品などに水がかかるような場所に置かない

こぼれた水で、感電・ショート・故障の原因になります。

禁止

吹出口をふさいで運転しない

本体に衣類やタオルなどをかけて運転しないでください。故障の原因になります。

禁止

毛足の長いじゅうたんや畳の上、傾斜面などの不安定な場所で使用しない

振動したり、引っ掛けて転倒したりすると水がこぼれて、感電・ショートの原因になります。

禁止

使用中や使用直後は本体を動かさない

熱湯がこぼれて危険です。

禁止

使用中や使用直後は吹出口や高温部に顔などを近づけたり、触ったりお手入れをしたりしない

やけどの原因になります。

禁止

蒸気筒や蒸気筒カバーを取り付けずに運転したり、使用中・使用直後に取り外したりしない

蒸気により、やけどの原因になります。

⚠注意

こまめなお手入れ

水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換えて、本体内部を定期的にお手入れする

水タンクに水あかが付着して、加湿量の低下や故障の原因になります。週に1～2回は必ずお手入れをしてください。また、水を入れたままにしておくと、異臭などの原因になります。

禁止

水タンクに化学薬品・汚れた水・アルカリイオン水・ミネラルウォーターなどを入れない

水道水以外は使用しないでください。故障や雑菌の繁殖の原因になります。

禁止

お部屋の加湿以外の用途で使用しない

お部屋の加湿以外の用途で使用すると感電・故障の原因になることがあります。

禁止

暖房器具の上や近く、直射日光が当たる場所に置かない

プラスチック部分が変形・変質・変色することがあります。

知っておいていただきたいこと

●お手入れは、こまめに行ってください。(→9･10ページ) 特にボイラーに水あかが付着すると、故障や異音･異臭の原因になります。
また、次の原因になることがあります。
･電源が入らない
･蒸気が出ない
･運転が途中で止まる

●やけどのおそれがあります。次のことに、ご注意ください。
･使用中や使用直後は吹出口や高温部に触れたり、顔などを近づけたりしない。
･蒸気筒や蒸気筒カバーを取り付けずに運転したり、使用中･使用直後に取り外したりしない。
･お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用したりしない。
･不安定な場所で使用しない。
･給水は、本体が冷めてから行う。

●水タンクに水が入っていない状態で運転しないでください。火災･故障の原因になります。

●水タンクに水道水以外のものを入れて運転しないでください。
市販の除菌剤やアロマオイルなども故障の原因になることがあります。

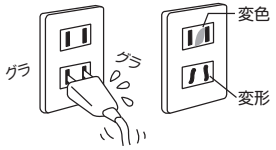
●本体下部や床 (設置場所) を時々清掃してください。こぼれた水を放置すると、床を傷めるおそれがあります。

●毎日水を入れ換えてください。また、長期間使用しない場合は必ず水を捨ててください。水あかの付着や、水の腐敗による悪臭の原因になります。

●凍結する場所に電源を切って放置する場合は、必ず水タンクの水を捨ててください。

●コンセントの差し込みがゆるくなっていないか (コンセントの老朽化)、タコ足配線をしていないか、電源プラグが根元まで差し込まれているかなどを確認してください。ゆるくなったコンセントは使用しないでください。
電源プラグの刃が変形している場合やコードに傷がある場合などは、使用を中止して修理をご依頼ください。

コンセントの点検



次のようなコンセントは早めに交換をしてください。

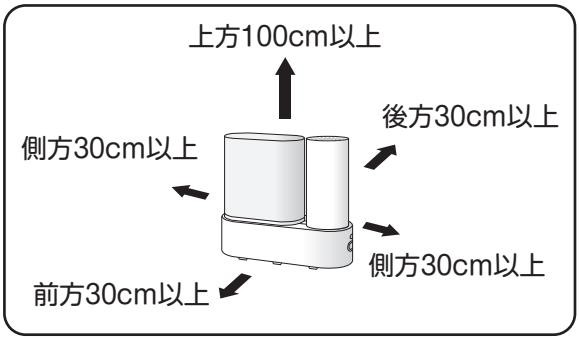
●電源プラグが軽く差し込める･すぐに抜けてくる。
●変色･変形している。

※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むときに多少力が必要で、差し込んだ後もグラグラしません。

●この商品は一般家庭用です。業務用には使用しないでください。

設置

●下図の範囲内には物を置かないでください。



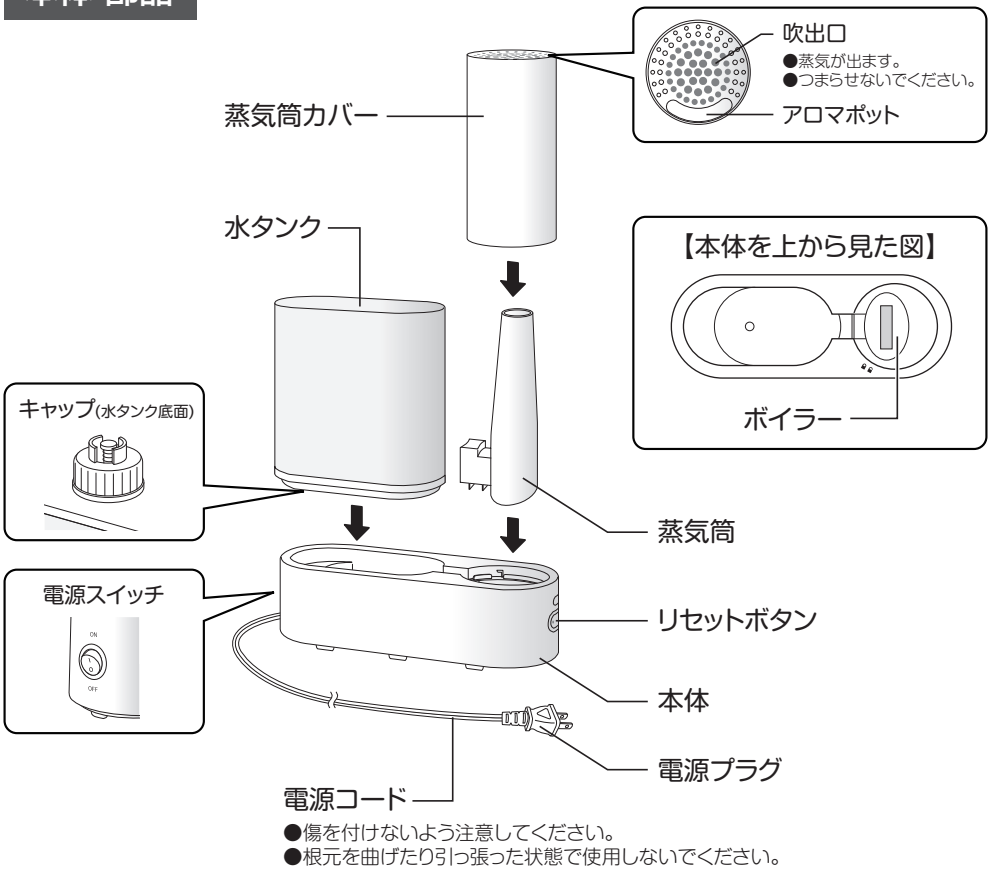
●吹出口をふさがないでください。

●次のような場所に設置しないでください。

・傾いていたり不安定な場所
・お子様や乳幼児の手の届く場所
・電気製品や精密機器などの近く
・直射日光の当たる場所
・テーブルクロスなど熱に弱いものの上
・高いところ
・暖房器具など他の熱源の近く
・吹出口から出る蒸気が家具や壁などに直接当たる場所

各部の名称

本体･部品

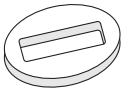


●傷を付けないよう注意してください。
●根元を曲げたり引っ張った状態で使用しないでください。

付属品

水あかフィルター(1枚付属)

●1枚は機器にセットされています。
●ボイラーの中に入れて使用し、水道水に含まれている鉄分やカルシウム分を吸着し、ボイラーに付着する水あかを減らします。
●消耗品です。1枚ずつお使いください。



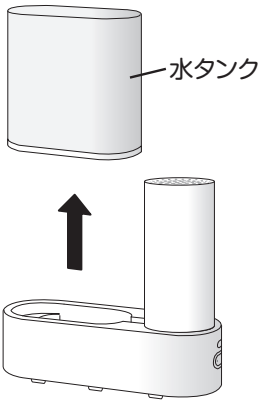
清掃用ブラシ(1本付属)



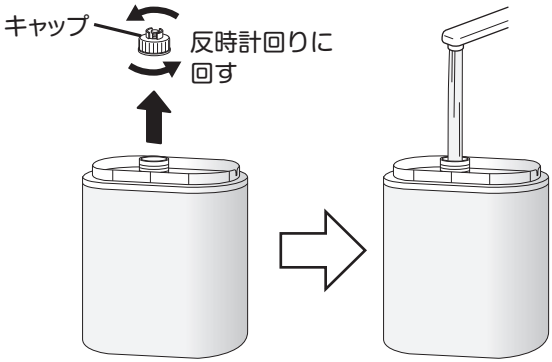
使いかた

【水タンクへ水を入れる】

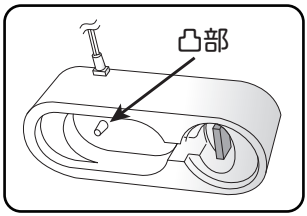
①水タンクを外す。

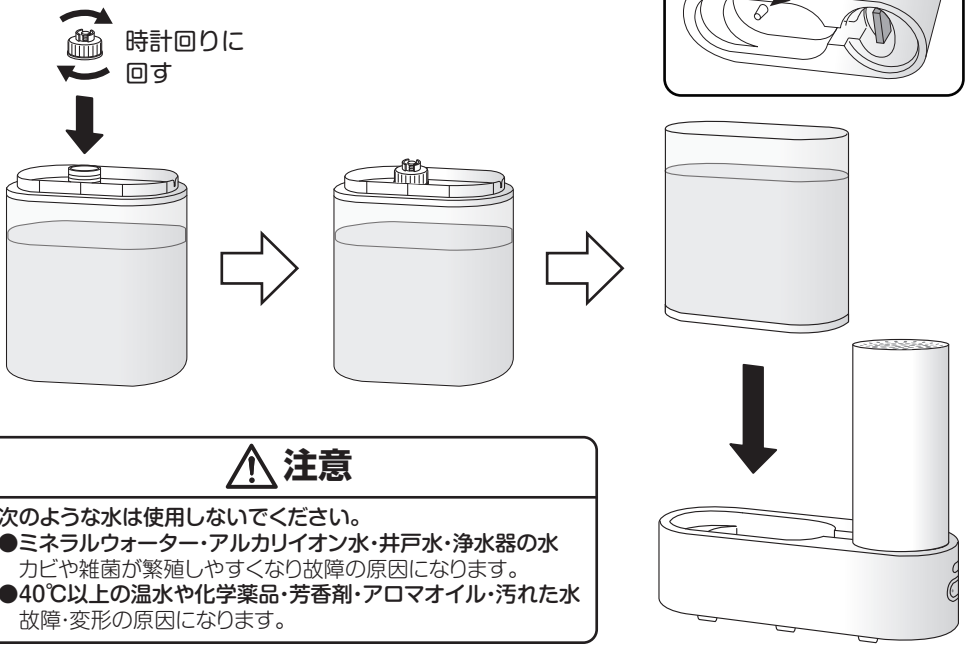


②キャップを反時計回りに回して外し、
水タンクに水を入れる。
※水タンクの半分以上の水を入れてください。



③キャップを時計回りに回してしっかりと閉めて、
キャップと本体底の凸部を合わせて
水タンクを本体にセットする。





⚠注意

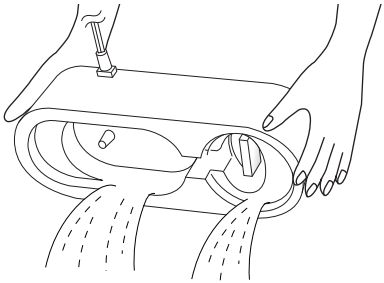
次のような水は使用しないでください。

- **ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水**
  カビや雑菌が繁殖しやすくなり故障の原因になります。
- **40℃以上の温水や化学薬品・芳香剤・アロマオイル・汚れた水**
  故障・変形の原因になります。

使いかた

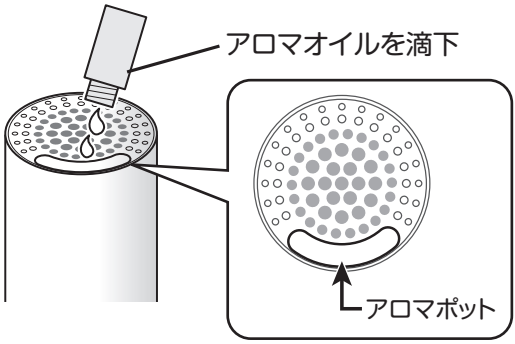
【本体の水の捨てかた】

本体を傾けて水を捨ててください。
電源スイッチやリセットボタンなどから、水が入らないように注意してください。



【お好みでアロマオイルを使用する】

市販のアロマオイルを、アロマポットに数滴垂らしてください。

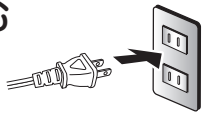


⚠注意

- **本体、水タンク、吹出口にアロマオイルを入れないでください。**
- **界面活性剤入りのアロマオイルを使用しないでください。**
  変形や故障の原因になります。

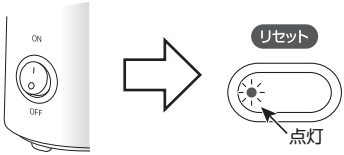
使いかた

1 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む



2 加湿する

①電源スイッチを「ON」側に押してください。
　このとき、リセットボタンのランプが点灯します。
②しばらくすると吹出口から蒸気が出ます。

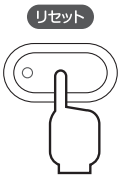


水がなくなったときは

水がなくなると、リセットボタンのランプが消灯して運転を停止します。

【再度運転する場合】

①本体が冷めてから水タンクに水を入れて、水タンクを本体にセットしてください。
②リセットボタンを押してください。リセットボタンのランプが点灯して、運転を再開します。リセットボタンはしっかりと押し込んでください。
　※リセットボタンを押してもランプが点灯しないとき・すぐ消灯するときは、水を入れた水タンクを本体にセットし直して、本体が冷めてから再度リセットボタンを押してください。室温や水温にもよりますが、ランプが点灯するまで約5～10分かかります。



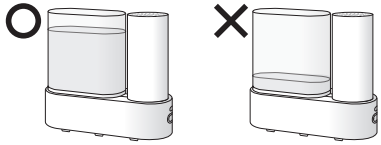
⚠警告 やけどのおそれがあります。

- 蒸気の吹出口に触ったり、手や顔を近づけたりしない。
- 給水は、本体や各部品が冷めてから行う。
- 蒸気筒カバーを外したまま運転しない。

⚠注意

必ず水タンクの水量は半分以上にして電源を入れる。

水タンク内の空気が膨張して、水があふれることがあります。



3 運転を終了する

電源スイッチを「OFF」側に押してください。
このとき、リセットボタンのランプが消灯します。



お手入れ

⚠ 警告	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

水タンクと本体の水を捨ててからお手入れしてください。(7ページ参照)

⚠ 注意	●お手入れにはベンジン・シンナー・磨き粉・金たわしなどを使用しないでください。 ●お手入れはこまめに行ってください。特にボイラーに水あかが付着すると故障・異音・異臭の原因になります。また、次の原因になることがあります。 ・電源が入らない　・蒸気が出ない　・運転が途中で止まる

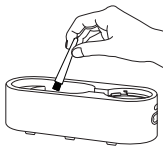
1 本体のお手入れをする

●乾いたやわらかい布で軽くふいてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませて、固くしぼってふいてください。
●丸洗いはしないでください。


丸洗い禁止

2 本体内側・ボイラーのお手入れをする

●水あか（白い付着物）が付着したら、付属の清掃用ブラシまたは中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジなどで汚れを取り、水ですすいで、水分をふき取ってください。
放置すると水あかが固着して故障の原因になります。
●取りにくいときは、次のようにクエン酸をご使用ください。
※クエン酸を入れたまま長時間放置しないでください。
ボイラーのコーティングが傷んで故障の原因になります。



①本体から水タンク・蒸気筒・蒸気筒カバー・水あかフィルターを外し、本体の水を捨てる。
②本体に150ml程度の水を入れ、電源を入れて水を沸騰させる。
③沸騰した後、クエン酸を8g程度混ぜる。
④電源を切り、約2時間放置する。
⑤お湯を捨て、スポンジなどでこすり洗いしてから、水で十分すすぐ。
すすぎが不十分な場合、加湿時ににおいが出ることがあります。

3 水タンクのお手入れをする（毎回）

①水タンクに半分程度の水を入れ、キャップをしっかり閉めて水タンクを軽く振ってください。
②キャップを開けて、使用した水を捨ててください。



4 電源プラグのお手入れをする

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取ってください。

お手入れ

5 水あかフィルターのお手入れをする

吸着した水あかは手もみ洗いして除去しながら繰り返してご使用できますが、水あかが除去できなくなったり、破れたりした場合は交換してください。

水あかフィルターのご購入については、
お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の
「お客様ご相談窓口」にご相談ください。



6 蒸気筒・蒸気筒カバー・アロマポットのお手入れをする

- 蒸気筒・蒸気筒カバーを乾いたやわらかい布でふいてください。
  汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってふいてください。
- アロマポットを使用したときは、アロマポットを水洗いして十分に乾燥させてください。

【蒸気筒カバーの取り外しかた】

蒸気筒カバー下側の▼を、
本体の🔓(開)に合わせて取り外します。

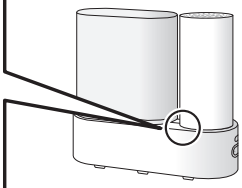


【蒸気筒カバーの取り付けかた】

蒸気筒カバー下側の▼を、
本体の🔓(開)に合わせて差し込んだ後、
🔒(閉)に合わせてカバーを固定します。



本体の印	
🔒 (閉)	🔓 (開)



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
運転しない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか。 →しっかりと差し込んでください。 ●電源は入っていますか。 →電源スイッチを「ON」側に押してください。 ●配電盤のブレーカーが働いていませんか。 →原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。
加湿しない	●水がなくなっていませんか。(リセットボタンのランプが消灯) →水タンクに水を入れて、リセットボタンを押してください。 (8ページ参照) ●吹出口が目詰まりしていませんか。 →お手入れしてください。(10ページ参照)
においがする	●水が古くなっていませんか。 →新しい水に入れ換えてください。 ●使い始めは樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用にともないにおいがなくなります。
湿度が上がらない	●お部屋の面積が適用床面積より広くはないですか。
給水されているが、リセットボタンのランプが点かない	●ボイラーが汚れていると、給水されていてもランプが点かないことがあります。 →お手入れしてください。(9ページ参照)

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、水タンクの水を捨て乾燥させてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

※電源コードや電源プラグに下記のロ.およびハ.の症状があるとき、またはイ.の場合で汚れなどが取り除けない場合には、感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

イ.電源プラグに汚れ・さび・ホコリなどの付着が見られる。
→汚れ・さび・ホコリなどを取り除く。
ロ.電源コードに傷がある。
ハ.運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがある。

よくあるご質問

ご　質　問	回　　答
電気代はどのくらいかかりますか?	1時間あたり約4円 ※電気料金目安単価31円/kWhを基に計算しています。
何時間連続で使用できますか?	約10時間
何畳の部屋まで加湿できますか?	木 造 和 室：2畳まで プレハブ洋室：3畳まで
一日中連続で使用できますか?	連続で使用いただいてもかまいませんが、安全上給水時にはいったん運転を停止し、本体が冷めてから給水してください。

収納のしかた

●お手入れ後は水分をふき取り、直射日光の当たらないところで十分に乾燥させてください。
●製品をポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。
直射日光を避け、湿気の少ない場所で保管してください。

※緩衝材を紛失した場合や箱に入れずに収納する場合は、製品を立てた状態でポリ袋などを被せてください。

⚠ **警告**　電源コードをきつくたばねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。コードが破損し、火災や故障の原因になります。

仕様

電源電圧	AC100V　50/60Hz
本体寸法	幅257×奥行95×高さ227mm
質量	約0.7kg
電源コード長	約1.6m
加湿量	150ml/h
消費電力	130W
連続加湿時間	約10時間
適用床面積	木造和室:～約2畳 プレハブ洋室:～約3畳
安全装置	サーモスタット、温度ヒューズ
水タンク容量	約1.5L

※加湿量は、室温20℃・湿度30%のときの目安です。

アフターサービスについて

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申し付けください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル 0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

●Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。